

令和8年度 第1回

九州地方整備局コンプライアンス・アドバイザリー委員会 議事概要

1. 開催日時 令和8年6月24日（水）10:00～11:10

2. 開催場所 福岡第二合同庁舎 共用第4・第5・第6会議室

3. 出席委員

委員	笠間 清伸	九州大学大学院工学研究院教授
委員	高田 亜朱華	弁護士
委員	牧 真理子	福岡大学法学部教授
委員	矢野 真紀	公認会計士・税理士
委員長	吉野 直人	西南学院大学商学部教授（敬称略 五十音順）

4. コンプライアンス推進本部出席者

本部長 垣下局長
副本部長 酒井副局長 川埜副局長
本部員 青野企画部長 長瀬建政部長 石田河川部長 福井道路部長
鈴木港湾空港部長 山北営繕部長 鳴用地部長

5. 議事

- (1) 令和7年度コンプライアンス推進計画の実施状況報告
- (2) その他

6. 議事の概要

◇ 委員長の選出について

九州地方整備局コンプライアンス・アドバイザリー委員会規則第4条に基づき、以下のよう
に選出及び指名を行った。

- ・ 吉野委員を委員長に選出した。
- ・ 吉野委員長から牧委員を委員長代理に指名した。

7. 議事の概要

- (1) 令和7年度コンプライアンス推進計画の実施状況報告

「九州地方整備局コンプライアンス推進計画（令和 6 年度～令和 8 年度）」（以下、「推進計画」という。）に基づく、令和 7 年度の実施状況等について、九州地方整備局コンプライアンス推進本部から以下の説明がなされた。

① 推進計画「Ⅱ.具体的取組」の実施状況と評価

推進計画に掲げられた各種取組について、令和 7 年度における実施状況及び各取組に対する職員アンケートの結果、並びにこれらを踏まえた評価について説明がなされた。

② 令和 7 年度の実施状況のまとめ

上記①を総括した、令和 7 年度における九州地方整備局のコンプライアンス推進の実施状況に対する評価について説明がなされた。

令和 7 年度におけるコンプライアンス推進の実施状況は、良好であるが、今後の実施にあたっては、以下の点に留意いただき、より一層のコンプライアンス推進を図られたい。

○風通しの良い魅力ある職場づくりについて

- ・「風通しの良い魅力ある職場づくり」のアンケート結果については良く分析されている。きちんと分析することに意義がある。
- ・ 30 代を中心とした中堅職員の課題をどのように解消していくかが今後の課題である。
- ・ 管理職と非管理職の「風通しの良い魅力ある職場」の認識の差について、今後フォローをしていくべきではないか。

○職員の一人ひとりの知識・意欲の向上（情報提供と活用）について

- ・ コンプライアンス・ポケットブックについて、「役に立たない」「読んだことがない」と回答した者の理由を確認できるようにアンケートの聞き方を検討してはどうか。

○職員の一人ひとりの知識・意欲の向上（研修・講習会）について

- ・ e-ラーニングについて、理解度等の観点から実施後に質問等ができるようにしてはどうか。
- ・ e-ラーニングについて、研修動画が長いと注意力も散漫になるため、分割して視聴できるようにした方がよい。
- ・ コンプライアンス・ミーティングのテーマについて、職員が興味を持てそうなテーマを職員アンケート等で聞いてはどうか。

○フォローアップ（実施状況及び実効性の検証）

- ・ きめ細やかな内部監査の取組を継続されており、次の３カ年計画の中でも踏襲していったらいい。

(2) その他

特になし

<まとめ>

「令和 7 年度九州地方整備局コンプライアンス報告書（案）」の内容については、了承する。

令和 7 年度におけるコンプライアンス推進の取組状況は、良好であると評価する。

令和 7 年度は九州地方整備局コンプライアンス推進計画（令和 6 年度～令和 8 年度）の中間年度であるので、本日の委員会意見も踏まえ、より一層のコンプライアンス推進を図られたい。